

＜世界母乳週間 世界母乳の日＞ 2023年8月26日(土)、27日(日) 広島市・広島国際会議場

「第31回母乳育児シンポジウム」

母乳育児を広め、伝え、守る：広島から

主催：一般社団法人日本母乳の会

後援：UNICEF 東京事務所 日本産科婦人科学会 日本小児科学会 日本小児科医会 日本新生児成育医学会 日本周産期・新生児医学会 日本助産師会 日本看護協会 広島県産科婦人科医会 広島県小児科医会 広島県看護協会
広島県助産師会 広島県 広島市 子ども家庭庁・申請中

メインテーマ 母乳育児を広め、伝え、守る：広島から

実行委員長 吉野和男（吉野産婦人科医院/産科医）

副実行委員長 守屋 真（もりや小児科クリニック/小児科医）

G7 広島サミットが終了し、静かな祈りが続く平和記念公園ですが、夏8月に日本母乳の会主催の第31回母乳育児シンポジウムを、公園内の広島国際会議場で開催します。

今大会のメインテーマは「母乳育児を広め、伝え、守る：広島から」です。母乳育児は、母子の基本的な信頼関係・愛着形成の観点からも、SDGsの観点からも、その重要性は十分認識されています。しかし、現代社会において「母乳育児があたりまえ」とするには、いくつかの難しさも伴っています。母乳育児を広め、伝え、守るためには何が大事なのか皆さまと一緒に考えたいと思っています。また、日本はこれまで経験したことのない少子化が予想をはるかに超えるスピードで進んでいます。

それらを踏まえて、本シンポジウムでは2つの特別講演を企画しました。1つ目は長年、絶え間なく進歩する生殖医療技術と子育てについての意識、価値観の変化をアンケート・インタビューによって調査し続けてこられた柘植あづみ先生から『生殖技術と親になること』と題して、お話していただきます。

2つ目は『原爆の日から繋がれた命を思う』と題して、「1945年8月6日原爆前後に生まれた命は数知れず。命がけで産みだす母親がいて命がけで生まれてくる赤ちゃんがいた。そして命がけでそれを支えた人がいた。その力は受け継がれ命は輝いている。」事実を通して、「戦争とは何か。そして平和の必要性」を考えるお話を小島和子さん、田中敬子さんをお願いしています。

そして、2つのシンポジウムを企画しました。「NICU から始まる母乳育児支援～明日につながる支援を考えよう～」と「明日から始められる母乳育児支援の実践：山内3.5カ条、そして10カ条を考える」です。また、「子育て・母乳育児を応援しよう」として市民公開講座を企画し、母乳育児支援に対する施設の現状と医療者の意識についてのアンケート調査の結果を考察します。

開催方式は現地開催とWEB開催のハイブリッド形式としました。新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策については、個人や事業者の判断に委ねるとされていること、WEB開催が参加しやすいことを考慮した結果です。ぜひ、多くの皆さまの現地参加、WEB登録をお願い申し上げます。

日本専門医機構：小児科領域講習小児科専門医1単位、産婦人科領域講習産婦人科専門医1単位、日本産科婦人科学会5点、日本産科婦人科医会研修参加証(シール)申請中。

日本助産評価機構のアドバンス助産師更新「選択研修」日本助産師会産後ケア実務助産師研修に該当。

<世界母乳週間 世界母乳の日>

「第31回母乳育児シンポジウム 母乳育児を広め、伝え、守る：広島から」

2023年8月26日(土)、27日(日) 広島市・広島国際会議場

タイムテーブル

2023年8月26日(土)		2023年8月27日(日)	
9:00~10:00	開会セレモニー BFH・BFNICU・ベビーフレンドリ-母乳育児支援施設認定式	9:00~11:15	シンポジウム2 母乳育児の実践10カ条
		11:15~12:15	特別講演「生殖技術と親になること」
10:00~11:30	一般演題	12:15~13:15	昼食
11:30~12:00	母子同室・同床への提言	13:15~16:00:	市民公開講座 子育て・母乳育児を応援しよう
12:00~13:00	昼食		
13:00~13:15	乳房・乳頭ケアビデオプレゼンテーション	13:15~14:05	特別講演「原爆の日から繋がれた命を思う」
13:15~14:15	広島・中四国の母乳育児支援状況アンケート調査から考える」	14:10~16:15	母乳育児にやさしい社会を
14:15~15:15	一般演題	16:15~16:25	閉会
15:15~15:30	休憩		
15:30~17:30	シンポジウム1 NICUから始まる母乳育児支援		
17:30~18:00	一般演題他、ポスター発表		
18:15~20:00	懇親会		

8月26日(土)

9:00~10:00 開会セレモニー

開会 挨拶：吉野 和男 第31回母乳育児シンポジウム実行委員長 日本母乳の会代表理事

挨拶：広島県(予定) 広島市(予定)

メッセージ：

ユニセフ東京事務所長

子ども家庭庁母子保健課課長(予定)

1) ベビーフレンドリ-母乳育児支援施設認定

2) BFNICU(Baby Friendly NICU) 認定

10:00~11:30

一般演題

11:30~12:00

日本母乳の会からの提言 母子同室・同床への提言

林 時仲(小) 日本母乳の会母子同室・同床検討委員会委員長 北海道療育園

<12:00~13:00 昼食>

13:00~13:15 妊娠中からの乳頭ケア DVD プレゼンテーション

13:15~14:15

特別企画：地域に母乳育児を根づかせるために

母乳育児支援状況アンケート調査から考える

司会：村上 真理(助) 広島大学

- 1) 広島県と富山県における医療者の母乳育児意識調査 守屋 真 (小) もりや小児科クリニック/呉市
- 2) 中四国の分娩施設における母乳育児調査から 高橋 弘幸(産) 鳥取県立中央病院/鳥取市

3) 討論・質疑応答

14:15~15:15

一般演題

<15:15~15:30 休憩>

15:30~17:30 シンポジウムI

「NICU から始まる母乳育児支援～明日につながる支援を考えよう～」

小さく生まれた母ちゃんにとって母乳は命を守る薬。日々の命との闘いと母乳育児支援について、多方面から考えます。

司会：福原 里恵(小) 県立広島病院/広島市
畠山 知子(助) ベルランド総合病院/堺市

- 1) 本シンポジウムが指すもの 福原 里恵(小)・県立広島病院/広島市
- 2) 家族の立場から 中村 葉子 広島市
- 3) 助産院の立場から見える早産児の母親の抱える課題と支援 田中 美佳(助) れいこ助産院/広島市
- 4) 育児支援目的で訪問した早産児の母乳育児と母の育児不安
船場 友木(助) 訪問看護ステーションフレフレ/広島市
- 5) 地域のクリニックと連携して母乳支援をしている施設の取り組み
杉野 由佳(看) 聖隷浜松病院/浜松市
- 6) BFNICU(赤ちゃんにやさしいNICU)認定申請施設から実践報告
呉 東祐(小) 加古川中央市民病院/加古川市

17:30~18:10 ポスターセッション：質問タイム

18:30~20:30 懇親会

8月27日(日)

9:00~11:15 シンポジウム2

「明日から始められる母乳育児支援の実践：山内3.5カ条、そして10カ条を考える」

母乳育児成功のための10カ条の大切さはわかるけれども、なかなか施設で取り組めない。まず実践できることから、10カ条の実践に広げていきましょう。

司会：長屋 建 (小) 旭川医科大学

上野 陽子 (助) 広島県立大学

- 1) 司会からの提言 長屋 建(小) 旭川医科大学/旭川市
- 2) 早期母子接触から母子同室：実践報告と課題 三浦 満 (助) 土谷総合病院/広島市
- 3) 頻回授乳支援ができなかった結果と今後の課題 吉田 望 (産) 西条中央病院/西条市
- 4) 妊娠中からの支援(乳房・乳頭ケア)、そして震災を経験しての母乳育児支援 志賀 昌子(助) 熊本市民病院/熊本市
- 5) 頻回授乳への支援-助産師の母乳育児支援をどのように伝えていくか。コツと課題 有森 陽子(助) 国立病院機構岡山医療センター/岡山市

11:15~12:15

特別講演①

「生殖技術と親になること」

講師：柘植あづみ 明治学院大学社会学部教授

司会：吉野 和男(産) 吉野産婦人科医院

<12:15~13:15 昼食・休憩>

13:15~16:15 市民公開講座

子育て・母乳育児を応援しよう

第1部 特別講演②

「原爆の日から繋がれた命を思う」

原爆詩人・栗原貞子の代表作「生ましめんかな」のモデルの一人、小嶋和子さん、そして聞き取りをしている田中助産師の話をお聞かせします。被爆体験の風化が進む中、原爆投下後、自ら大やけどを負いながら出産に立ち会った助産師の存在を次世代へ伝えていかななくてはなりません。

講師：小嶋 和子・田中 敬子 KEI 助産院/広島市

司会：入江寿美代(助) 広島市

第2部

「母乳育児にやさしい社会を目指して一父親、企業、自治体から」

子育てが難しいと言われる時代。本来、子育ては母親だけではなく多くの人とのかかわりで行うもの。母子をはぐくむことができる社会、子育てしやすい環境を考えていきましょう。

司会：白石 淳(小) 国立循環器病研究センター

萬 もえ(産) サン・クリニック

16:15~16:25 挨拶

閉会挨拶：守屋 真 第31回母乳育児シンポジウム副実行委員長(もりや小児科クリニック)
第32回母乳育児シンポジウム実行委員長